



リモートデスクトップ接続  
オプション設定方法  
(WINDOWS8.1 ご利用のお客様へ)

**WINSERVER**  
アシストアップ株式会社



## 目次

はじめに.....	2
リモートデスクトップ接続の起動.....	3
オプションの設定.....	6
画面サイズの変更.....	7
ローカルリソースの共有.....	9

## はじめに

当マニュアルでは、リモートデスクトップの接続方法でなく、作業する前段階の設定「画面サイズ、画質、ローカルリソースの設定」について、ご説明いたします。

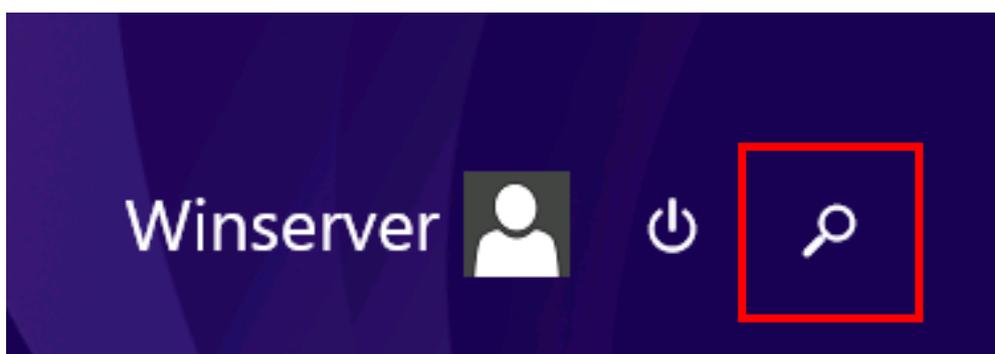
対象サービス	【ウィンサーバー】 ・ VPS プラン ・ Windows デスクトッププラン ・ 専用サーバー
目的	リモートデスクトップ接続のオプションを設定します。  リモートデスクトップ接続を行う際にオプションを設定することが可能です。設定方法をご説明いたします。
内容	<b>Windows8.1 使用のお客様向け</b>  ※異なる OS 使用の場合は下記の別途マニュアルをご参照ください ・ Windows10⇒「Windows10 使用のお客様向け」マニュアル ・ Windows7⇒「Windows7 使用のお客様向け」マニュアル ・ Mac OS X ⇒「Mac OS X 使用のお客様向け」マニュアル

## リモートデスクトップ接続の起動

1.画面左下の Windows マークをクリックします。



2.画面が切り替わりますので、右上の虫眼鏡のアイコンをクリックします。

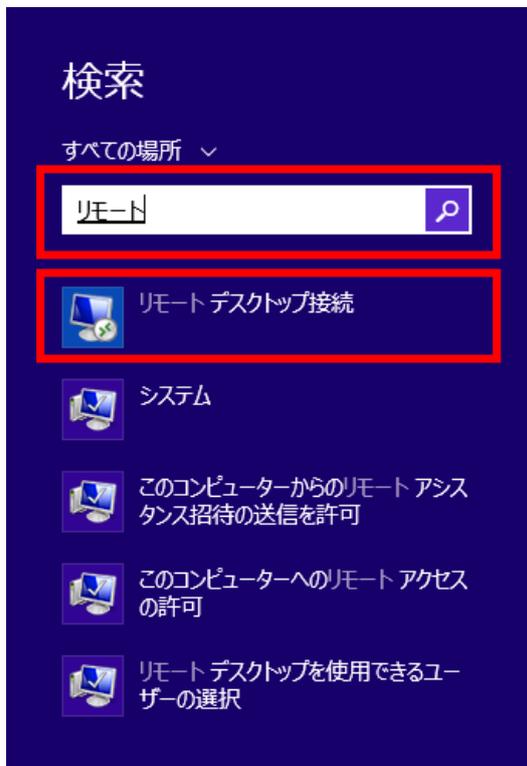


### 3. 検索のウィンドウが表示されます

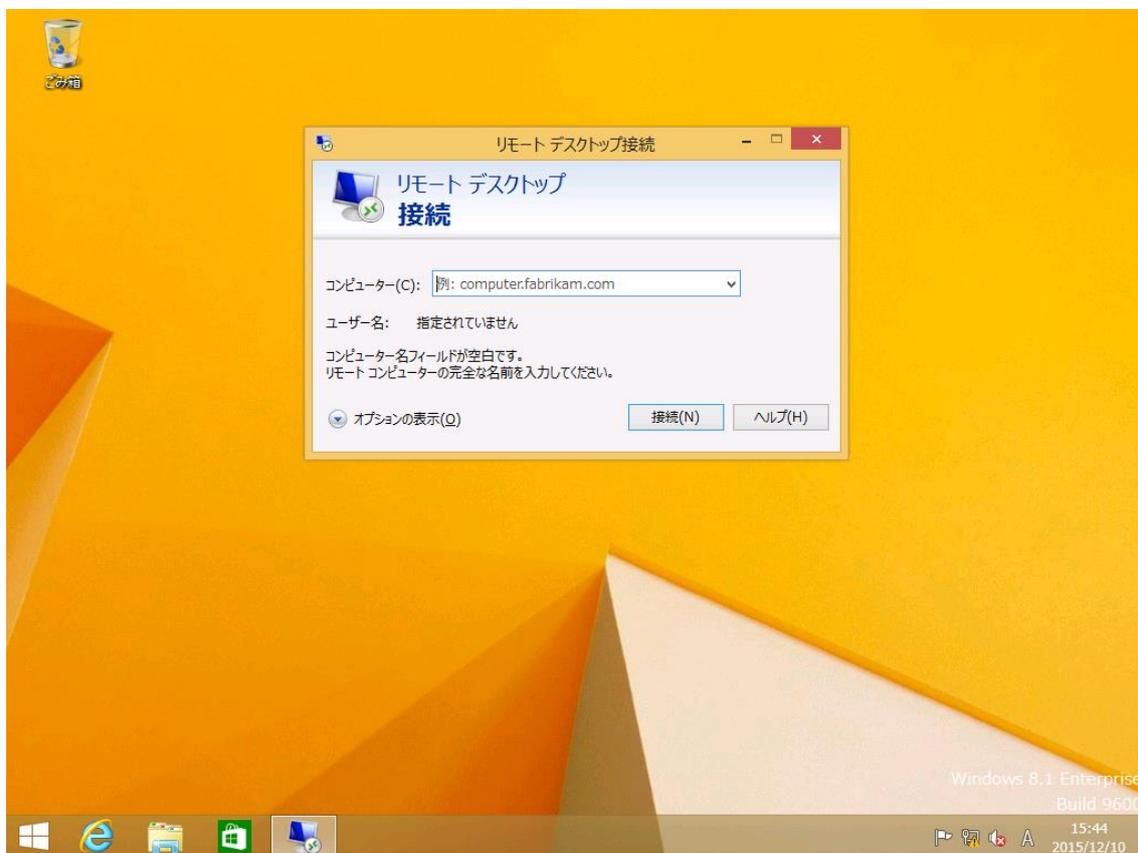


4. 表示された検索ボックスに「リモート」と打ち込むと、検索ボックスの下に、候補が表示されます。

「リモートデスクトップ接続」をクリックすると、「リモートデスクトップ接続」を起動出来ます。

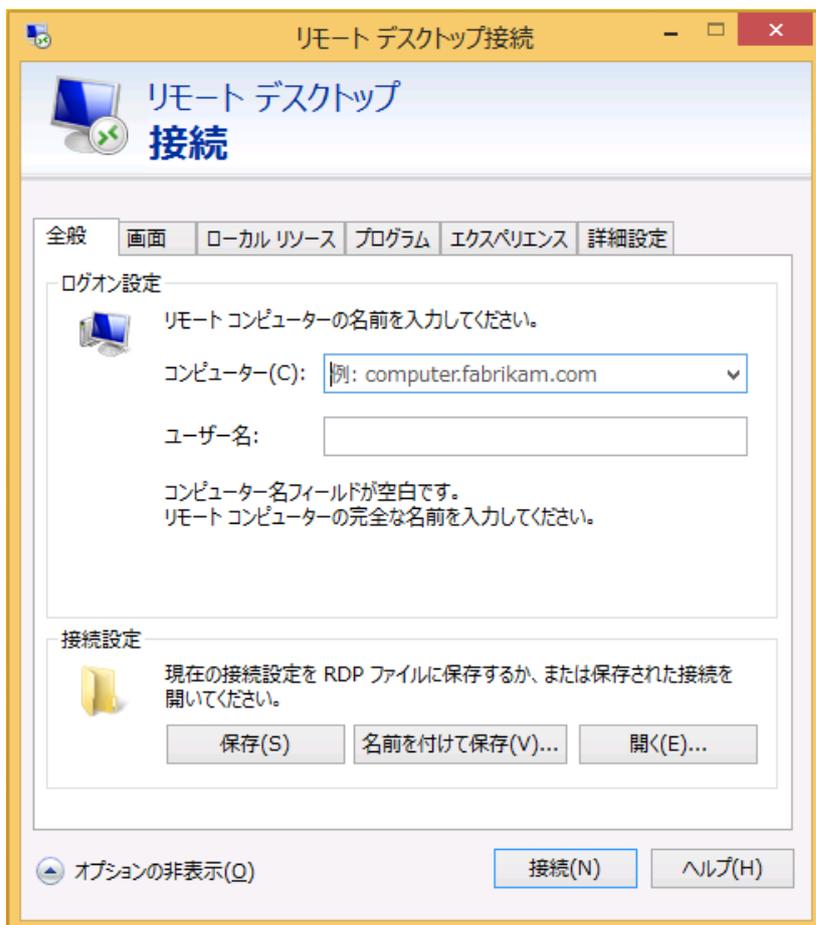
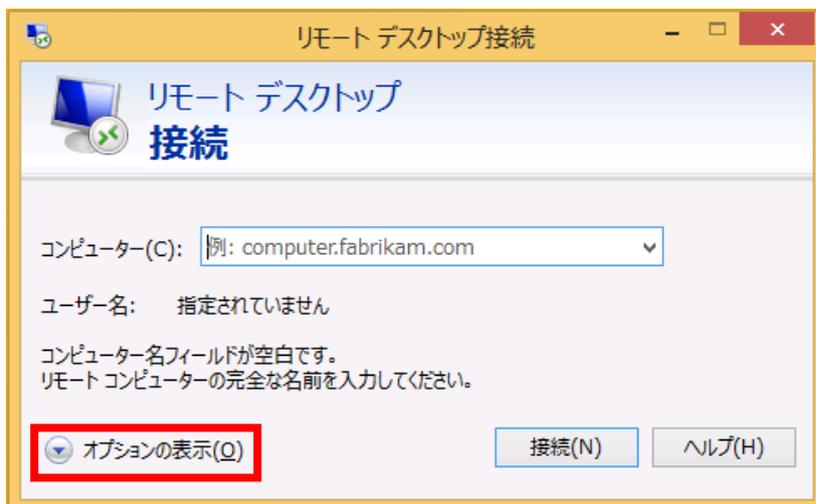


5. 「リモートデスクトップ接続」という新しいウィンドウが表示され、起動が完了です。



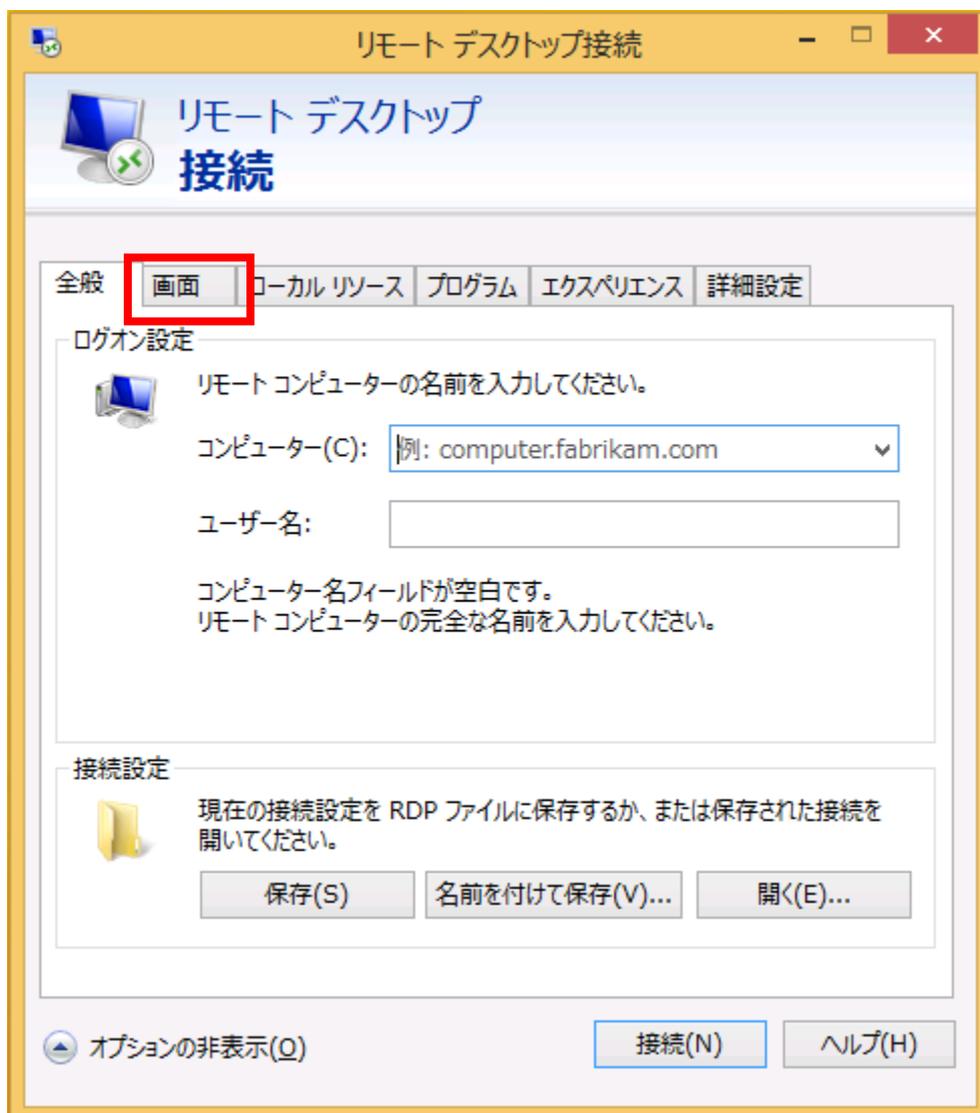
## オプションの設定

6. リモートデスクトップ接続の画面が表示されましたら、左下の「オプションの表示 (O)」をクリックし、設定画面を表示します。



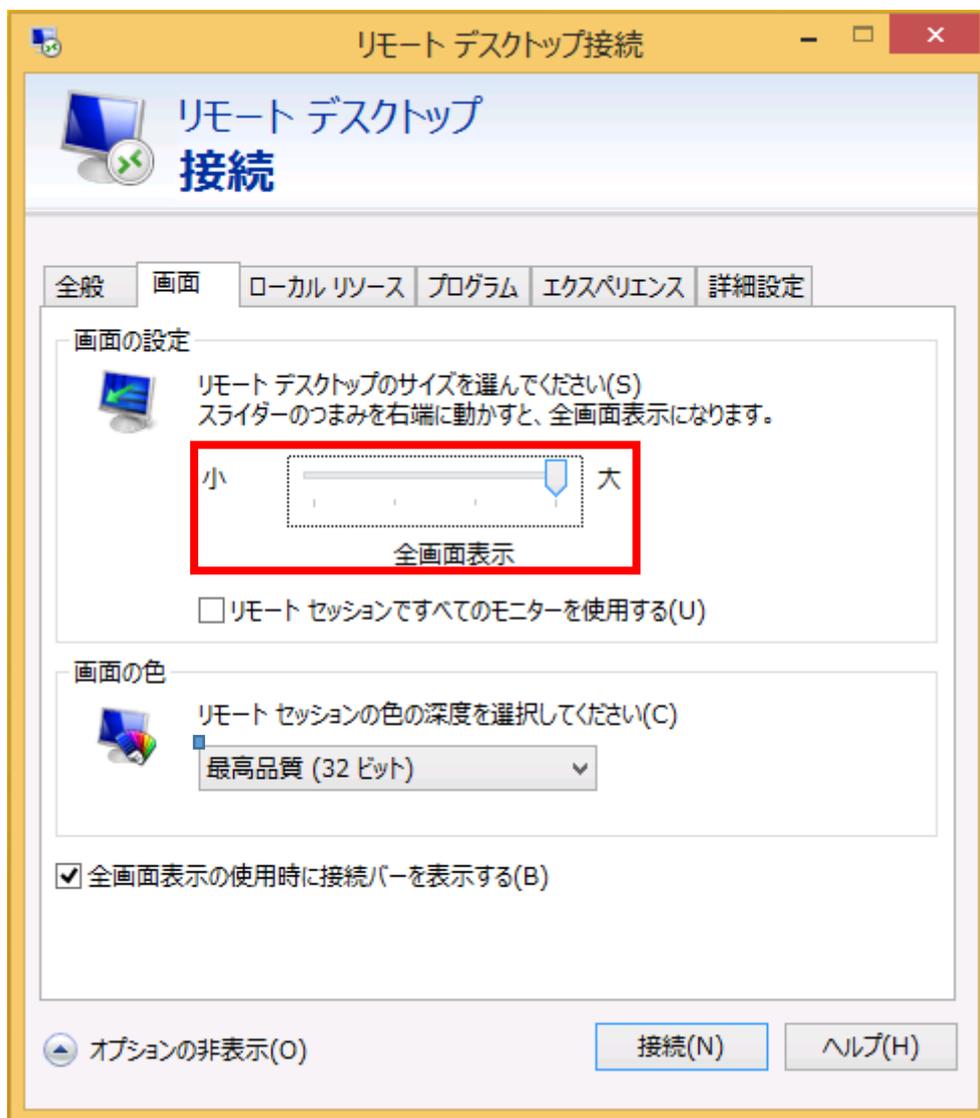
## 画面サイズの変更

7.設定画面の「画面」タブをクリックします。



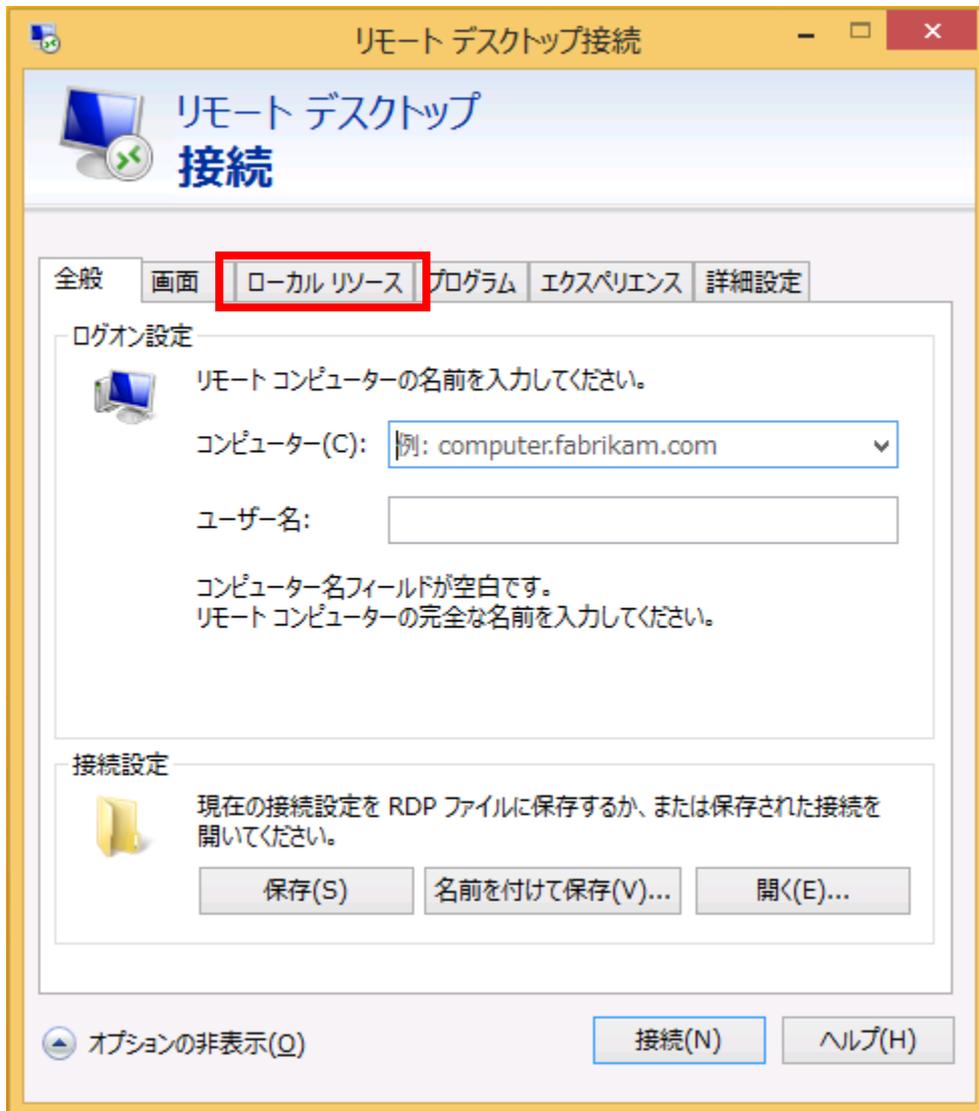
8. 「画面」タブが表示されましたら、画面のサイズと、色の変更が可能です。  
通常は「画面の設定」は右端の「大」(全画面表示)、「画面の色」は「最高品質 (32 ビット)」  
となっております。

お客様の環境やお好みによって変更して下さい。



## ローカルリソースの共有

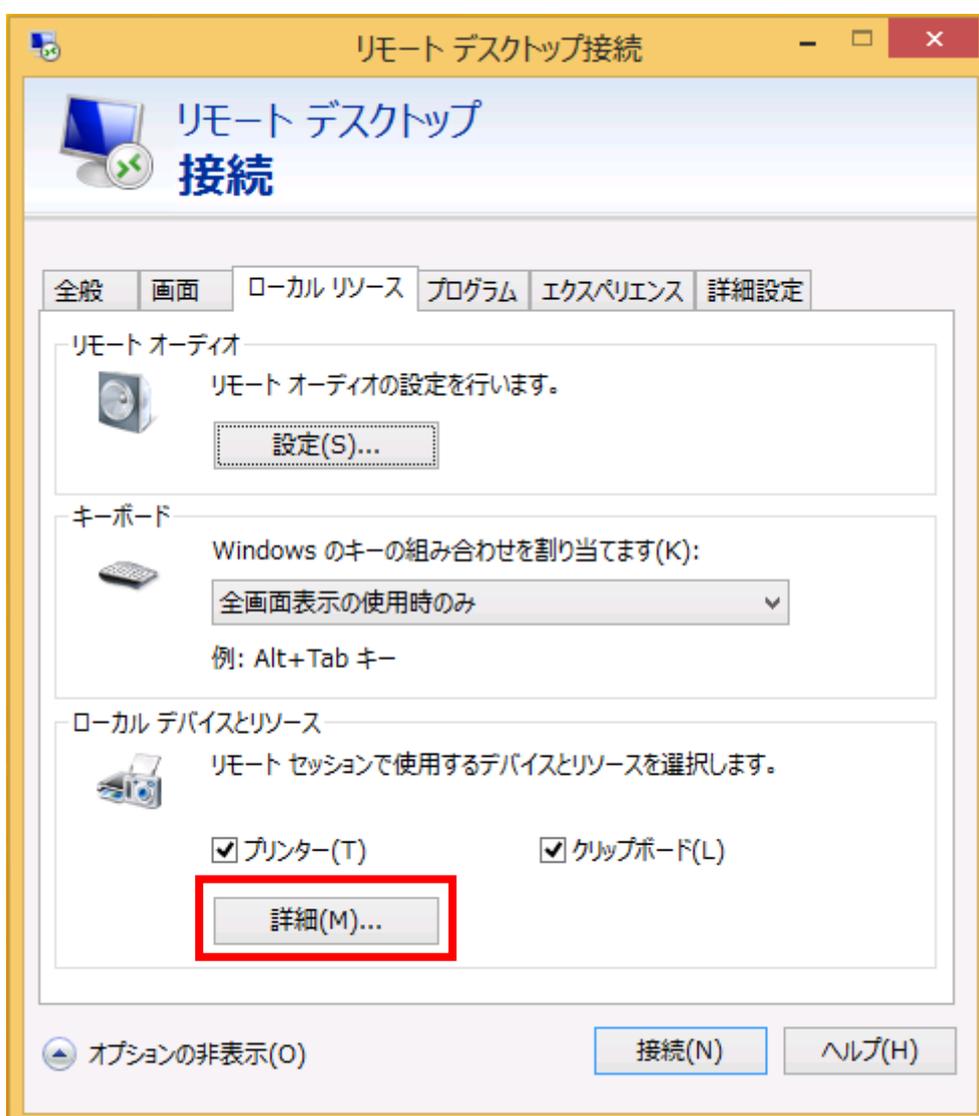
9.設定画面の「ローカルリソース」タブをクリックします。



10. 「ローカルリソース」のタブで、手元のパソコンとのデバイスの共有等が設定出来ます。

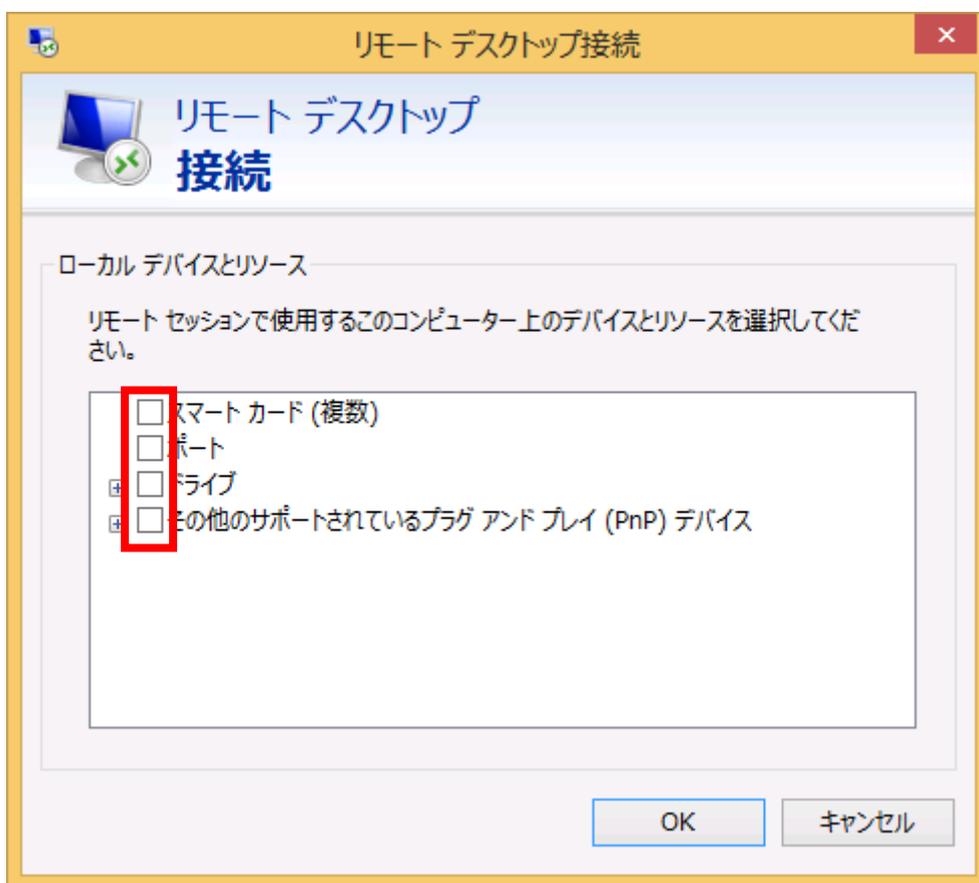
リモートオーディオ	サーバー上で再生した音声を手元のパソコンで出力する場合には、「このコンピューターで再生する」に設定します。
キーボード	組み合わせキー (Alt + Tab など) の適用先を選択します。通常は、「全画面表示モードのみ」に設定します。
プリンター	チェックを入れると、サーバー上から手元のパソコンに接続されているプリンターに印刷をすることができます。
クリップボード	チェックを入れると、サーバーと手元のパソコンの間で、コピー&ペースト機能を利用出来るようになります。

さらに、「詳細」を押すことでドライブの共有が可能です。



11. 「詳細」 ボタンを押すと下記の画面が表示されます。

スマートカード	スマートカードを利用する場合にチェックを入れます。
ポート	シリアルポートに接続されたデバイスを利用したい場合にチェックを入れます。
ドライブ	チェックを入れると、サーバー上から手元のパソコンの C ドライブなどに接続できます。
その他のサポートされているプラグ & プレイ (PnP) デバイス	手元のパソコン接続された PnP デバイスを利用する場合にチェックを入れます。



表示されればリモートデスクトップに接続できています。

改定日 2017/4/13